

ウインカパイロットランプ

メインスイッチを“ON”の位置にして、ウインカスイッチを操作すると点滅します。

オイル警告灯

メインスイッチのキーを“ON”にすると点灯し、エンジンを始動させると消えるのが正常です。エンジンを始動させても、消えない場合は潤滑システムの異常です。エンジンを止めオイル量をチェックしてください。ついたままの運転は避けてください。

注意

- 油温が非常に高くなるとアイドリング状態でランプが断続的につくときがあります（問題はありません。しかし長時間（30分以上）のアイドリング運転は避けてください。

